

平成30年10月1日発行

一丁目

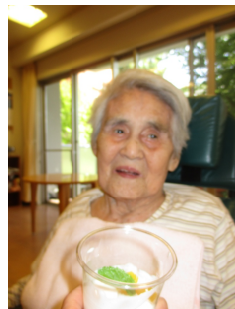
「デザート作り」

酷暑と言われた夏も過ぎ、日毎に秋の深まりを感じられるこの頃です。一丁目の入居者様は元気に毎日を過ごされております。



一丁目では9月22日に「デザート作り」を行いました。ヨーグルトとマッシュマロを合わせてムースを作り、その

上にフルーツ・マッシュマロを乗せて仕上げにミントの葉を添えて出来上がりです。ミントの葉は一丁目のベランダで育てています。今回は入居者様に摘んで頂きました。「これでいいかな?」と思いきいに作り「美味しいね、上手に出来たね」とたくさんの方の笑顔が見られました。少しずつ日暮れの間も早くなくなり、秋も一層深まってきます。気温の変化に体調を崩されることのないよう



二丁目

「十五夜の飾り」

気をつけ、これから皆様も元気に楽しく過ごして頂けるように職員一同で手伝い出来たらと思います。
 (岩間 香)



秋の気配も次第に濃くなり、穏やかな季節となりました。二丁目の入居者の皆様は大きく体調を崩すことなく元気に過ごしております。



さて、ヒルズ勝沼では9月20日の昼食に秋の味覚を味わって頂くことになりました。栗ご飯、きのこの味噌汁、梨、そして「さんまフライ」を選んで召し上がって頂きました。食欲の秋という言葉通り「美味しい葉通」という声がたくさん聞かれました。

車いすダンス



先月、車いすダンス普及会「矢車草大月支部」様(代表 小俣直子様)より慰問にお越し頂きました。歌に合わせて楽しくダンスを行いました。



です。9月24日は十五夜という日とで前日の23日に入居者様と一緒に秋飾り付けを行いました。飾りを見て、秋の訪れを感じて頂ければ嬉しいと思います。
 これから寒くなりインフルエンザが流行する時期になります。入居者様はもろろん職員も気をつけて行きたいと思っております。
 (山口 拓哉)